

治験ニュースレター

第40号

島根大学医学部附属病院臨床研究センター 治験管理部門 発行(2017.1)

H28年度 治験実施状況のご報告

臨床研究センター 治験管理部門では、本年度11月末までの治験における実施状況をまとめました。

新規治験の契約については、「しまね治験ネット(*解説)」の体制による新規契約分を含め、本年度末には件数、金額ともに昨年以上となる見通しです。

事務局部門において、本年度は医師会や治験施設支援機関からの新規治験情報に関する院内調査への回答に力を入れた結果であり、これをもとにした今後の新規治験契約数のさらなる増加につながることを見込んでいます。これにつきましては、多くの診療科において、治験実施に関する調査アンケート回答にご協力いただいたおかげでした。ありがとうございました。

また、実施症例数は、本年度末には過去3年間とほぼ同じ水準を維持できる見込みで、契約金額の増加につながることを期待されます。

また、『島大病院ニュース』や治験実施診療科からの『候補患者さま紹介依頼レター』への反響もあり、他病院・クリニックにも治験にご協力いただくことができました。

本年度も残り2ヶ月あまりとなりましたが、これからもさまざまな領域の治験が実施できますよう、患者さま、責任医師、分担医師の先生方、さまざまな部署のスタッフの皆さまのご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

28年11月末までの治験実施率(契約症例数に対して、治験薬投与まで到達した症例数の割合)を集計しました。

28年11月時点ですでにエントリーが締め切られた治験においては、当院での実施率は85%でした。

まだエントリーが継続している治験を合わせると、同時期で67%です。

エントリー後、治験薬投与に至らないケースもあるなか、契約症例数を追加した治験もありますので、12月以降の新規実施症例に加え、3月末までにさらに実施率を上げていけるといいなと思います。



進行中・募集中の治験

- 糖尿病性腎症
- 活動性関節リウマチ
- 乾癬
- 潰瘍性大腸炎
- びまん性大細胞型B細胞リンパ腫
- 前立腺がん
- COPD(慢性閉塞性肺疾患)
- レビー小体型認知症
- 低腫瘍量濾胞性リンパ腫
- 術後疼痛
- 肝細胞がん
- 子宮頸がん
- 膀胱尿路上皮がん
- 慢性心不全
- 急性呼吸窮迫症候群
- 非弁膜症性心房細動
- 脳梗塞
- 遺伝性血管性浮腫(HAE)

解説します!!

<しまね治験ネット>

当院と島根県立中央病院が地域で治験を円滑に実施できることを目指して2015年9月にスタートしました。

このシステムによって当院と中央病院が同一の治験を実施する場合において、受け入れ窓口が当院の治験事務局に一元化され、以前にはそれぞれが独自に開催していた実施前ヒアリング、臨床研究審査部会(IRB)による審査のほか、契約までのさまざまな事務手続きを統一することになりました。

また、Webサイトによる情報提供、症例登録・進捗状況管理が相互に可能になりました。

しまね治験ネットを充実させることによって、患者さまへの新たな治療が受けられる機会をより多く提供できると考えています。

外来の「患者さんお知らせシステム」「創薬ボランティア掲示板」やホームページでご紹介し募集しています。

お問い合わせをお待ちしています。